

令和4年9月15日

報道関係者各位

## 門司港レトロ観光列車の踏切設備の故障について

このたび、本市が施設を保有し、平成筑豊鉄道株式会社が運行している「門司港レトロ観光列車」の踏切設備の故障により、3か所の踏切において通行できない状況が発生いたしました。

市民の皆様に通称のご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

### 記

#### 1 概要

門司港レトロ観光列車の踏切3箇所（別紙参照）において踏切設備の故障により、遮断機が下りたままの状況が1時間半程度継続し、車両及び歩行者の通行が出来ない状況になったもの。

#### 2 経緯

15:15頃 踏切設備の故障を平成筑豊鉄道の職員が発見  
門司警察署に通報

（故障した踏切現場において復旧作業及び警察官、平成筑豊鉄道職員による交通誘導を実施）

15:50頃 棧橋通り踏切においてバス通行が可能となる  
16:45頃 棧橋通り踏切の全面通行再開  
16:50頃 港町踏切の通行再開  
17:00頃 祝町踏切の通行再開

#### 3 踏切設備の故障による影響等

- ・ 棧橋通り踏切設備の故障により、15時50分にバスの通行が可能となるまで、西鉄バスの一部で迂回運行が行われた。
- ・ 棧橋通り踏切、港町踏切、祝町踏切のいずれにおいても事故の発生の報告はない。

#### 4 故障の原因

線路内の草刈り作業中に踏切制御ケーブル（船溜踏切－東港町踏切間）を誤って切断したことにより誤作動が発生し、遮断機が下りた状態のままとなったもの。

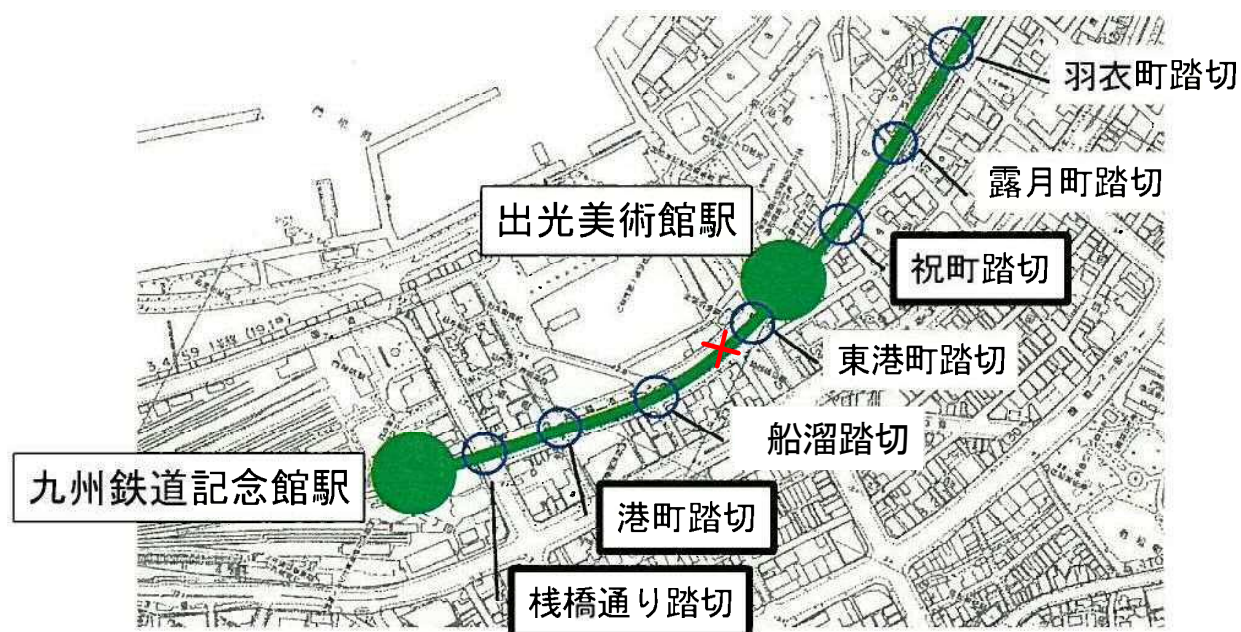
#### 5 今後の対策と運行について

草刈り業務は、平成筑豊鉄道が外部委託を行い実施したが、再発防止のため、外部委託業者においても、ケーブル等の線路内設備の保全の指導の確認強化、徹底に努める。

なお、明日以降の運行については、復旧作業を本日中に終えたため、通常の運行を行う。

【問い合わせ先】施設全般について  
北九州市産業経済局門司港レトロ課  
大浦（課長）、長門（係長）  
電話：322-1188

【問い合わせ先】運行、故障の原因等について  
平成筑豊鉄道株式会社  
中村（所長）、田中（課長）  
電話：331-1065



□ の踏切が今回の故障発生箇所

× 踏切制御ケーブル切断箇所